TOEIC S&W 参考情報

TOEIC®
Speaking & Writing Tests

Contents

Ⅰ 全国データ
全国の受験者のスコアデータです。ご自身のスコアと比較することで英語力の現在地の確認等にお役立てください。

Ⅱ Can Doガイド
スコア帯別の「できる（Can Do）こと」の一覧です。ご自身のスコアから推定される具体的な「できる（Can Do）こと」の把握等にお役立てください。

Ⅲ 関連情報
TOEIC® Programに関連する情報です。

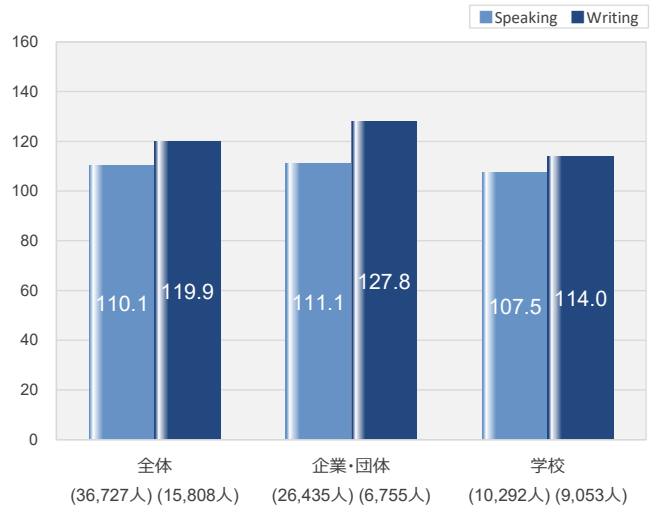
Ⅰ 全国データ

ご自身のスコアと比較することで英語力の現在地の確認等にお役立てください

TOEIC® Speaking & Writing Tests（以下、TOEIC S&W）に関する全国の受験者のスコアデータです。
【2025年度（2025年4月～2026年3月）】のデータに基づいて作成しています。

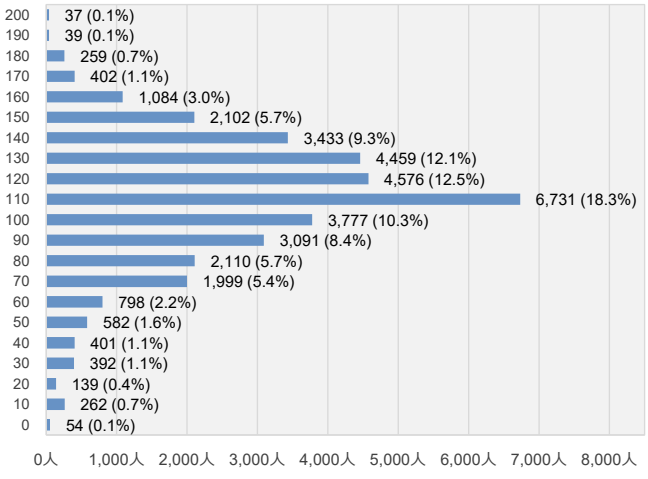
IPテスト 全体データ

企業・団体/学校別受験者数と平均スコア

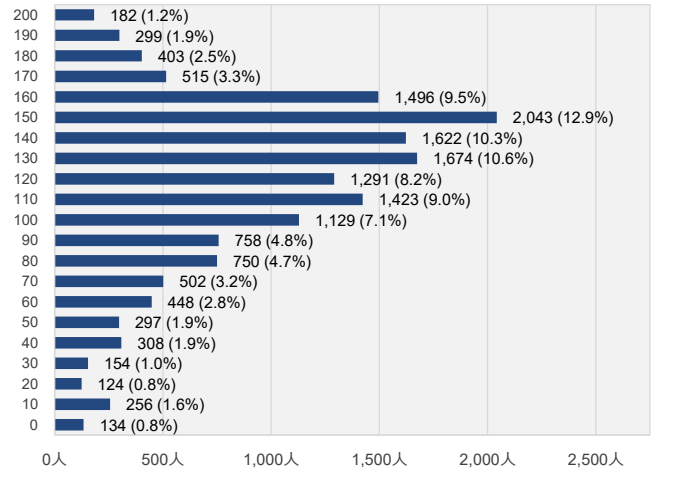


スコア分布（全体）

Speakingスコア 36,727 人



Writingスコア 15,808 人

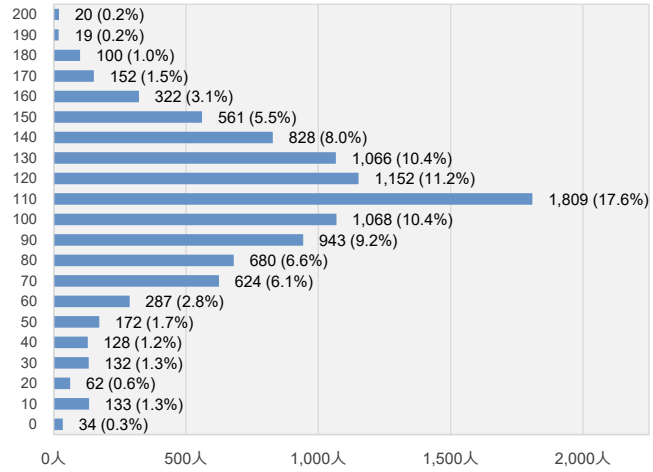


IPテスト 学校データ

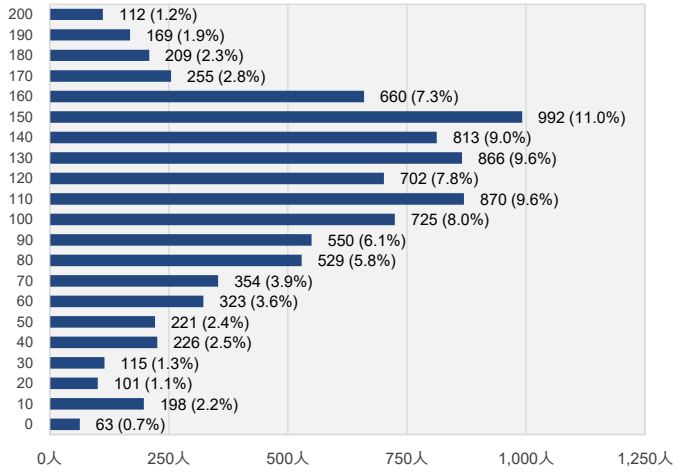
中学校・高校・高専・短大・大学・大学院・専門学校などの教育機関で実施されたIPテストデータ

スコア分布（学校）

Speakingスコア　10,292 人



Writingスコア　9,053 人



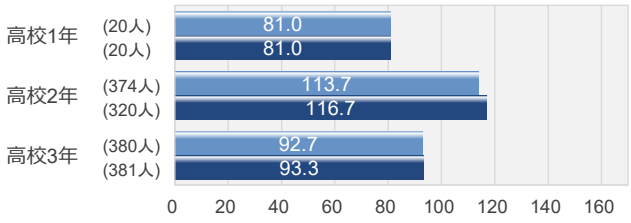
所属学校・学年別受験者数と平均スコア

教育機関内で実施されたIPテスト受験者のうち、「学歴・学校（所属学校・学年）」に回答されたデータを集計

高校

Speaking　平均スコア 102.3 点　795 人

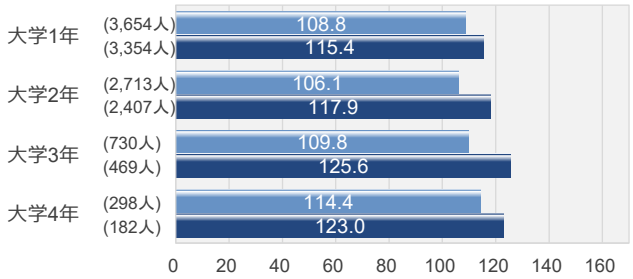
Writing　平均スコア 103.2 点　742 人



大学

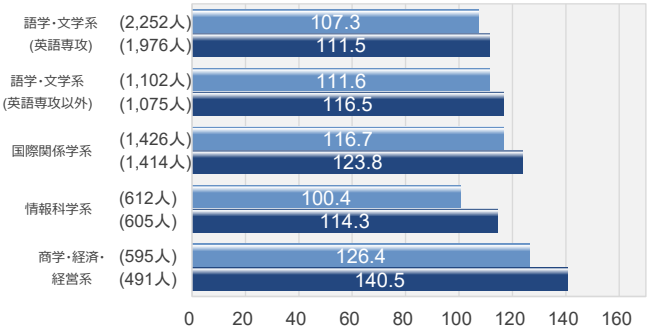
Speaking　平均スコア 108.2 点　7,422 人

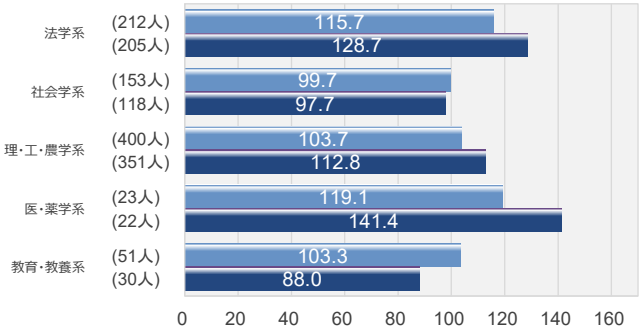
Writing　平均スコア 117.3 点　6,433 人



大学専攻別受験者数と平均スコア

大学内で実施されたIPテスト受験者のうち、「学校・学歴」・「専攻」に回答されたデータを集計





Ⅱ Can Doガイド

ご自身のスコアから推定される具体的な「できる（Can Do）こと」の把握等にお役立てください

本Can Doガイドは、TOEIC S&Wの受験者を対象に行った、英語を使ってできることに関するアンケート調査の結果をまとめたものです。
ご自身が該当するスコアレンジにおける●がついた項目が、英語を使って「できる（Can Do）こと」の目安になります。
なお、本Can Doガイドでは、スコア帯別の●**「できる (Can Do)」**項目に加えて、▲**「困難を伴うができる (Can Do with Difficulty)」**項目や
今後の学習課題となる■**「できない (Cannot Do)」**項目についてもご確認いただくことができます。
各項目の内容は一般的な場面やビジネスの場面を想定しています。ご自身の現在・将来の状況等をイメージしながらご活用ください。

TOEIC Speaking Can Doガイド

スコアレンジとCan Do項目 ●「できる (Can Do)」 ▲「困難を伴うができる (Can Do with Difficulty)」 ■「できない (Cannot Do)」	Speakingスコアレンジ						
	～50	60～70	80～100	110～120	130～150	160～180	190～200
ビジネスの交渉や、表敬訪問等の様々な場面で、役員レベルの人達の通訳を務めることができる	■	■	■	■	▲	▲	▲
講演やプレゼンテーション等、フォーマルな場面で通訳することができる	■	■	■	■	▲	▲	●
少人数の歓送迎会で、事前準備なしに、2-3分程度の短い挨拶や、スピーチをすることができる	■	■	■	▲	▲	▲	●
事前に用意した資料を用いて、他社の製品と比較しながら、自社の製品やサービスの品質・効率性・価格などを説明することができる	■	■	■	▲	▲	▲	●
プレゼンテーションやスピーチで議論されている内容について、質問をしたり、質問に答えたりすることができる	■	■	■	▲	▲	▲	●
来訪者と世界の出来事について話すことができる	■	■	■	▲	▲	▲	●
議論や会議の場で、自分の意見を述べる・力説することができる	■	■	■	▲	▲	●	●
事前に準備をした上で、新規プロジェクトや新製品に関する、20-30分のプレゼンテーションや、公式スピーチを行なうことができる	■	■	■	▲	▲	●	●
事業計画や方針について、新しい仲間や同僚に説明することができる	■	■	■	▲	▲	●	●
講義やプレゼンテーションの際、不明瞭な点や問題点について、その場で質問することができる	■	■	■	▲	▲	●	●
教師や同僚、友人、仲間等、聞き手の経歴や英語力に応じて、話し方を変えることができる	■	■	■	▲	▲	●	●
非公式の場面で、会話等の通訳をすることができる	■	■	■	▲	▲	●	●
上司や同僚と、顧客サービスや製品の質の向上について、話し合うことができる	■	■	▲	▲	▲	●	●
議論の場で、相手の意見に対して自分の意見を述べたり、反論したりすることができる	■	■	▲	▲	▲	●	●
不良品や不十分なサービスに対する苦情を処理することができる	■	■	▲	▲	▲	●	●
外国人の従業員に、会社の歴史や規則について説明することができる	■	■	▲	▲	▲	●	●
自分が行なった研究や調査に関し、結果を報告することができる	■	■	▲	▲	▲	●	●
自分がよく知っている仕事関連のプロセスについて、説明することができる	■	■	▲	▲	▲	●	●
その場に適した暗記したフレーズや表現を使って、質問をしたり、会話を行なったりすることができる	■	■	▲	▲	▲	●	●
自分の専門分野に関係する話題について、分かりやすく伝えることができる	■	■	▲	▲	▲	●	●
自分の会社または大学について（例：主要事業は何か、どんな履修コースがあるか）、資料を見ながら手短に説明することができる	■	▲	▲	▲	▲	●	●
自分の学歴や現在の職務を、フォーマルな場面で説明することができる	■	▲	▲	▲	●	●	●
今起こっているトラブル（例：フライト・宿に関するトラブル）を係員に説明し、問題を解決するよう要求することができる	■	▲	▲	▲	●	●	●
自分の意見を、異なる意見を持つ相手に、説明することができる	■	▲	▲	▲	●	●	●
外国人の同僚や新人に、日常業務の手順を、口頭で教えることができる	■	▲	▲	▲	●	●	●
同僚や仲間に、使用方法を知っている機械や機器（例：コピー機、PC、オーディオプレーヤー）の操作の仕方を説明することができる	■	▲	▲	▲	●	●	●
将来のキャリア上の目標について話すことができる（例：来年自分が何をしようとしているか話すことができる）	■	▲	▲	●	●	●	●
社交の場面で、適切な挨拶・自己紹介をすることができる	■	▲	▲	●	●	●	●
海外からの来訪者に、ちょっとした観光案内をすることができる	■	▲	▲	●	●	●	●
電話で、商品の注文や、注文状況の問い合わせをすることができる	■	▲	▲	●	●	●	●
来訪者と商談前に、天気等の一般的な話題について、世間話をすることができる	■	▲	▲	●	●	●	●
航空会社に電話して、飛行機の予約を変更することができる	■	▲	▲	●	●	●	●
電話で自分の名前・用件を告げ、担当者への取り次ぎを依頼することができる	■	▲	▲	●	●	●	●
留守番電話に、折り返し電話をもらえるよう、伝言を残すことができる	■	▲	▲	●	●	●	●
非公式の場面で、自分の趣味や故郷、興味のあることについて話すことができる	■	▲	▲	●	●	●	●
人と会う約束を取る/変更する/キャンセルすることができる	▲	▲	▲	●	●	●	●
レストランの営業時間を問い合わせたり、夕食の予約をしたりすることができる	▲	▲	▲	●	●	●	●
最寄り駅から、特定の目的地(オフィス等)までの道順を説明することができる	▲	▲	▲	●	●	●	●
メニューを見ながら、喫茶店やレストランで、料理を注文することができる	▲	▲	●	●	●	●	●
トイレの場所の説明等、来訪者の案内をすることができる	▲	▲	●	●	●	●	●

TOEIC Writing Can Doガイド

スコアレンジとCan Do項目	●「できる (Can Do)」 ▲「困難を伴うができる (Can Do with Difficulty)」 ■「できない (Cannot Do)」	Writingスコアレンジ					
		～80	90～100	110～130	140～160	170～190	200
専門家による会議のプレゼンテーションで使用する、文章やスライドを作成することができる		■	■	■	▲	▲	●
プロジェクトの進行状況を説明する、数ページにわたる正式な報告書を、書くことができる		■	■	■	▲	▲	●
新商品や新サービスを紹介する、プレスリリースを書くことができる		■	■	■	▲	▲	●
新しい業務プロセスや新商品、新サービスを提案する企画書を書くことができる		■	■	■	▲	▲	●
自分の仕事に関連する、計画書や提案書を書くことができる		■	■	■	▲	▲	●
上司または教師から割り当てられた、調査報告書を書くことができる		■	■	■	▲	▲	●
自分の専門分野内のよく知っている話題に関して、専門的な報告書を書くことができる		■	■	▲	▲	▲	●
商品やサービスのセールスマニュアルを作成することができる		■	■	▲	▲	▲	●
自分がよく知っている専門書に関して、1-2ページの要約を書くことができる		■	■	▲	▲	▲	●
顧客に対する、正式な礼状を書くことができる		■	■	▲	▲	▲	●
ビジネスレターやマニュアル等の書類を、英語に翻訳することができる		■	■	▲	▲	●	●
自分の専門分野に関連したグループ会議で話し合われた要点を、簡単なレポートやメモにまとめることができる		■	■	▲	▲	●	●
潜在顧客宛てに、自社の製品・サービスを説明する手紙を書くことができる		■	■	▲	▲	●	●
求人に応募するにあたり、自己紹介し、その仕事に自分が適任であることを説明する手紙を書くことができる		■	■	▲	▲	●	●
上司または教師宛てに、プロジェクトまたは課題の進行状況を説明する、メモを書くことができる		■	■	▲	▲	●	●
会議または授業中に内容をメモし、要点をまとめることができる		■	■	▲	▲	●	●
自分が作成した報告書内の、図や表で示された情報について、説明文を書くことができる		■	▲	▲	▲	●	●
公的機関に対し、必要な情報を得るために、Eメール・文書で問い合わせることができる		■	▲	▲	▲	●	●
ビジネスレターの返事を書くことができる		■	▲	▲	▲	●	●
同僚に、使用方法を知っているコピー機やPC等、オフィス機器の操作の仕方を説明する短いメモを書くことができる		■	▲	▲	▲	●	●
商品やサービスに対する、苦情のEメール・文書を、企業に対し書くことができる		■	■	▲	●	●	●
ある特定の商品や、サービスに関する情報を得るために、企業に対しEメール・文書で問い合わせることができる		■	▲	▲	●	●	●
上司または教師宛てに、この一週間で達成したことを説明するEメールを書くことができる		■	▲	▲	●	●	●
自分のオフィスへの道順を、分かりやすく書くことができる		■	▲	▲	●	●	●
業務または授業に関する確認のためのメモを書いたり、Eメールを送ったりすることができる		■	▲	▲	●	●	●
同僚または教師宛てに、会議または授業に出席できなかった理由を説明した、簡潔なメモを書くことができる		■	▲	▲	●	●	●
歓送迎会のご案内のEメールを書くことができる		■	▲	▲	●	●	●
仕事上の知り合い宛てに、プレゼントや食事に対する、短い礼状を書くことができる		■	▲	▲	●	●	●
ホテルの宿泊設備に関する情報を求める、Eメールを書くことができる		■	▲	▲	●	●	●

Ⅲ 関連情報

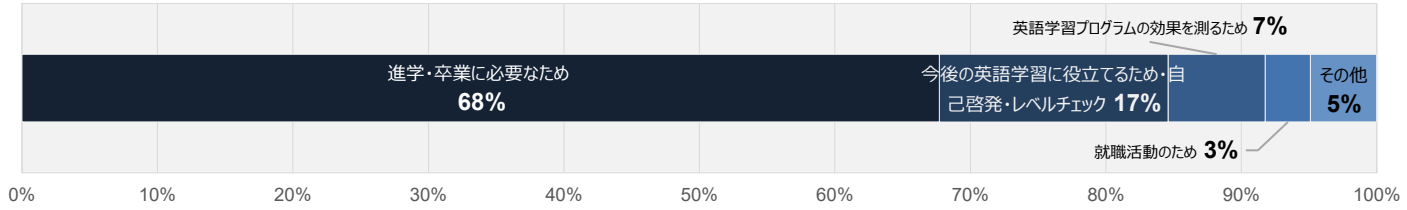
TOEIC S&W 受験目的別人数の割合

公開テスト受験申込時点の所属と受験目的に関するアンケート回答データを集計

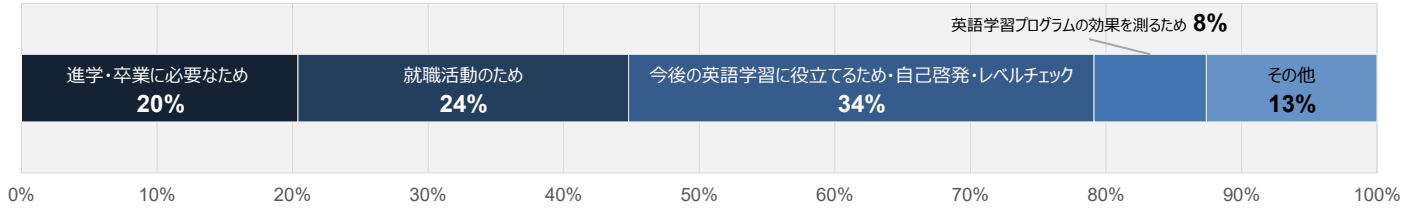
2025年4月～2026年3月に実施された公開テストデータ

※実際の受験目的に最も近い選択肢を選ぶ択一式のアンケートです。なお、対象者の属性と関連性が低い受験目的については「その他」にまとめています。

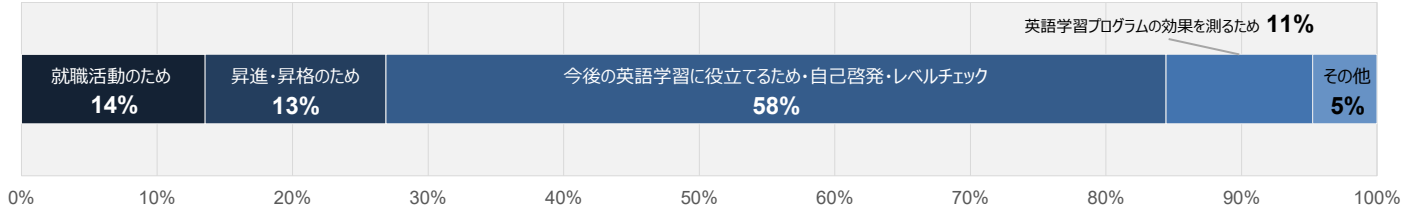
高校生・高専生　1,143 人



大学生・短大生・大学院生・専門学校生　4,358 人



社会人　8,375 人

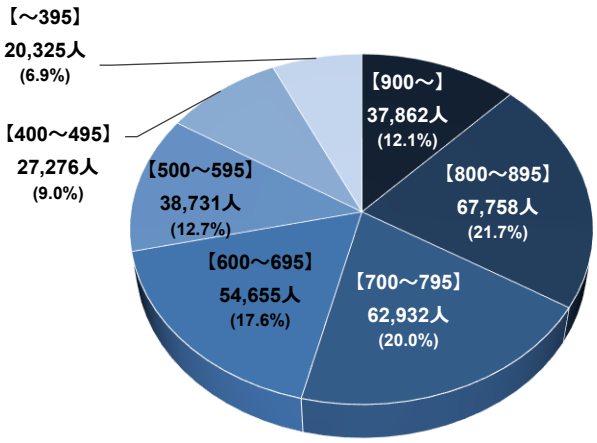


TOEIC S&W 受験者とTOEIC L&Rスコア

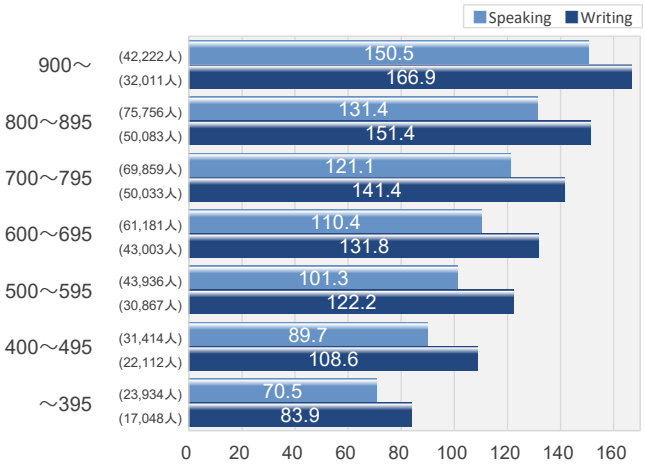
公開テストとIPテスト受験者に、直近で受験したTOEIC L&Rのスコア（範囲）をアンケート調査した結果を集計

公開テストは2007年1月～2026年3月まで、IPテストは2008年6月から2026年3月までの累計

TOEIC L&Rスコア別TOEIC S&W受験者数



TOEIC L&Rスコア別TOEIC S&W平均スコア



IIBC あなたが世界をつなぐ あなたと世界をつなぐ
一般財団法人 国際ビジネスコミュニケーション協会
The Institute for International Business Communication

ETS, the ETS logo, PROPELL, TOEIC and TOEIC BRIDGE are registered trademarks of ETS, Princeton, New Jersey, USA, and used in Japan under license. Portions are copyrighted by ETS and used with permission.